～第 90 回佐賀県中央メーデー～
格差をなくし、平和を守る！　笑顔あふれる未来をつくろう　すべての仲間の連帯で！

連合佐賀は東部地域協議会と共同主催のもと、4 月 27 日（土）10 時より、晴天の中、労働者の祭典「第 90 回佐賀県中央メーデー」を佐賀市「どんどんどんの森」広場で開催し、佐賀県内より総勢 1,520 名に参加いただきました。

今回で第 90 回という大きな節目を迎え、新たな新元号（令和）の幕開けが４日後というなかでのメーデー開催となり、主催者を代表し青柳会長は、被災各地の復旧・復興、2019 春闘の取組み状況、働き方改革関連法と政治について触れ、『令和という新時代に向けて、日本をより良い社会（まじめに一所懸命に「頑張っている人」や「頑張る人」がきちんと評価される社会と日本人の強みを生かせる社会）に戻し、間違えてきた政策の転換を図っていかなければならない。連合は、これからも「労働・働くことの尊さ」を訴え、長い労働の歴史と運動の重さを噛み締めながら「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けて取り組みを進めていく。連合佐賀は来年２月に結成３０周年という節目の年を迎え、様々な課題に対し、あらためてその意義を踏まえた社会的運動の担い手として、先頭に立って役割を果たしていく決意』を表明し挨拶を行いました。

来賓としては、池田佐賀県副知事、秀島佐賀市長、国民民主党・山田幹事長、社民党・徳光幹事長に出席いただきご挨拶をいただきました。

その後、メーデースローガンおよびメーデー宣言を採択し、青柳会長の団結ガンバローで式典を閉会しました。

式典前後では、小城太鼓のセレモニーで集会を盛り上げていただき、また、会場には NPO・NGO 団体や構成組織の協力を得て、JCM ものづくり体験やあおぞら市場も出店し多くの家族で賑わっていました。連合佐賀女性委員会はフードバンク佐賀へのチャリティー（寄付額：41,650 円）としてあおぞら市場に取り組みました。

式典終了後には、毎年恒例となった東部地域協議会によるおたのしみ抽選会も開催し、盛会裡に終了しました。

司会進行（白谷青年委員長・中村女性委員会幹事）

スローガン採択（古庄青年委員会副委員長）

メーデー宣言提案（田中女性委員会事務局長）

団結ガンバロー

１面目安 1,000 文字（30 行≒1,000÷37 文字）

第 90 回佐賀県中央メーデー　来賓のみなさま

池田佐賀県副知事

秀島佐賀市長

山田幹事長（国民民主党佐賀県連）

徳光幹事長（社民党佐賀県連）

ご紹介した来賓のみなさま

連合議員懇談会のみなさま

第 90 回佐賀県中央メーデー　開催模様

メーデーを盛り上げてくれた小城太鼓のみなさん

東部地協によるお楽しみ抽選会

クラシノソコアゲアンケート実施

全労済による防災迷路

ふわふわ遊具

ポニー乗馬体験

あおぞら市場（女性委員会出店ブース）

金属部門連絡会によるものづくり体験

バルーンアート

1 面目安 1,000 文字（30 行≒1,000÷37 文字）

第 90 回佐賀県内メーデー実績（参加者総数/3,259 名）

地協	地区・地域	日時	場所	参加者数
北部	有田	4 月 26 日（金） 18 時 00 分	有田町生涯学習センター	106 名
	唐津・東松浦・伊万里	4 月 27 日（土） 10 時 00 分	唐津市文化体育館	372 名
東部	鳥栖・三養基	4 月 27 日（土） 9 時 30 分	鳥栖市民文化会館	443 名
	佐賀県中央・佐賀	4 月 27 日（土） 10 時 00 分	どんどんどんの森	1,520 名
南部	武雄・杵島・多久・小城 鹿島・藤津	4 月 27 日（土） 10 時 00 分	武雄市文化会館	818 名

各地区メーデーの開催模様

◆有田地区

◆唐津・東松浦・伊万里地区（今回初めて唐津・東松浦・伊万里地区合同で開催）

◆鳥栖・三養基地区

◆武雄・杵島・多久・小城・鹿島・藤津地区（今回初めて南部地協全地区合同で開催）

1 面目安 1,000 文字（30 行≒1,000÷37 文字）